

ご注意ください

導入後申請の「請求書」には、必ず補助対象機器等の導入額（取付工賃及び消費税を含まない「購入単価」）の記載が必要となります。また、導入前申請の「見積書」にも必ず補助対象機器等の導入額の記載が必要です。
なお、記載がない場合は、販売会社の担当者に導入額を記載してもらう必要がありますので、ご注意ください。

<手書き等で追記が必要な事項>

- ・ 記載日
- ・ 会社名
- ・ 担当者氏名
- ・ 補助対象機器等の導入費（取付工賃及び消費税を含まない「購入価格」）

例1（値引きがある場合）値引き後の単価記載（補助対象機器から値引きしていない場合はそのまま単価を記載）

例2（明記していない場合）未記載の単価を記載

◆以下はテールゲートリフターの導入例

【導入費を明記しているが特別値引き等がある明細の場合】

品目	数量	単価	金額
車両本体	1	6,000,000	
架装バン	1	3,000,000	
格納式ゲート（型式aaaa）	1	1,200,000	
税・諸経費等省略			
特別値引き		-200,000	
車両合計		10,000,000	
備考			

<追記イメージ>

記入日 R6.3.10

〇〇トラック販売(株)東京支店

全国 太郎

値引き後1,200,000円（機器単価）

（値引きは車体本体より）

【導入費を明記していない明細の場合】

品目	数量	単価	金額
車両本体（型式aaaaゲート付き）	1	10,000,000	
税・諸経費等省略			
車両合計		10,000,000	
備考			

<追記イメージ>

記入日 R6.3.10

〇〇トラック販売(株)東京支店

全国 太郎

1,200,000円（機器単価）

なお、提出する書類や資料は、虚偽の記載や改ざんは認められません。

虚偽の記載や資料の改ざん等の不正行為の疑いがある場合は、申請者及び関係者等に対し必要に応じて調査を実施します。

不正が認められた場合は、処分を行いますので、詳細は募集要領P1をご参照ください。